

株式会社東旗（かわしま屋）

DATA ●株式会社東旗（かわしま屋）

創業年：2011年 従業員数：30人 業種：食品製造小売業（食料品オンライン販売）

所在地：東京都武蔵村山市残堀4-17-8 URL：<https://kawashima-ya.jp/>

Food for Well-being 食を通じて「安らぎ・健康・楽しさ」を世界中の人々へ ～専門家からの的確なアドバイスによる効率的な経営課題解決～



代表取締役：河島西里氏

■ 企業概要

株式会社東旗（代表取締役：河島西里氏）は、2011年に食品の独自ECサイト『かわしま屋』をオープンした。かわしま屋では「Food for Well-being」をコンセプトとして、食を通じて「安らぎ・健康・楽しさ」を世の中に提供していくことを目的にしている。信頼のできる全国各地の生産者・職人から600点以上の品物を仕入れ、一部は自社製造した食品を取り扱っている。

河島氏は事業開始前に外資系のITベンチャー企業でWebマーケティングのプロジェクトに参加し、ECサイト運営に関するノウハウを得た。その後広告業界で大手醤油メーカーのテレビCM制作を担当する時期があり、そこで醤油業界の経営の厳しさに触れた。「歴史もあって文化としても価値の高

い食品を、売り方や見せ方の工夫次第で経営改善できるのでは？」そんな思いがきっかけとなり、かわしま屋の開設に至った。

河島氏は顧客からのニーズをもとに、高品質で安全な食品を日本全国はもとより海外に向けても販売している。

■ 企業の悩み

河島氏の考えていた課題は、短期的には中小企業事業を支援する様々な補助金の申請や活用であり、また長期的には自社のオリジナル製品製造に向けた製造拠点整備であった。今後販売量や取扱製品の増加に対応できる生産能力を向上させるためには、経営資源、特に生産設備が不十分であることや、5S*1、生産ノウハウ、オペレーション能力が不十分であるといった多くの悩みがあった。これらの課題に対して、資金面、社内体制

面、法律面等、具体的な方法を様々な角度から相談したいと考えていた。

2021年、武蔵村山市商工会の経営相談員に相談したところ、専門家である中小企業診断士による経営診断を受けることができる「中小企業活力向上プロジェクトネクスト」（本プロジェクトの前身事業）を紹介された。

■ 導き出された課題

経営診断の結果、①生産に関するオペレーションづくり、②製造原価の把握と利益目標管理、③効率的な生産体制づくり、といった課題が指摘された。

当時、これから製造を始めるタイミングであったこともあり、どのような人員・体制で進めればよいか、また製造現場の5S等の基本的な事柄をどのように効率的に浸透させるのかという課題も取り上げられた。河島氏はこれらの課題を解決するため、本プロジェクトを引き続き利用することにした。

■ 実行支援

支援を受けながら行った取り組みとしては、①日々の製造現場での作業手順の設定、②作業マニュアルの作成、③各作業のプロセス化等がある。製造に関する知識が無い中で、全くのゼロから手探りでプロセス化やフロー作成ができたのは、本プロジェクトにより各専門家から、ポイントを的確に指摘されたことが大きく寄与してい